

鎌田 實(かまた みのる) 【医師・作家】

プロフィール

【398字】

東京医科歯科大学医学部卒業後、諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり、潰れかけた病院を再生させた。「地域包括ケア」の先駆けを作り、長野県を長寿で医療費の安い地域へと導いた(現在、諏訪中央病院名誉院長、地域包括ケア研究所所長)。現在全国各地から招かれ「健康づくり」を行っている。

一方1991年より、チェルノブイリ原発事故の放射能汚染地帯へ100回を超える医師団を派遣し、約14億円の医薬品を支援。ウクライナ避難民支援にもいち早く着手した(JCF)。

2004年からはイラクの4つの小児病院へ4億円を超える医療支援を実施し、小児がん患者支援、難民支援を続けている(JIM-NET)。東日本大震災以降、全国の被災地支援にも力を注ぐ。

2021年 ニュースウィーク日本版「世界に貢献する日本人30人」。2022年 武見記念賞受賞。

ベストセラー「がんばらない」、「鎌田式『スクワット』と『かかと落とし』」他、著書多数。



【174字】

東京医科歯科大学医学部卒業後、諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり赤字病院を再生。地域包括ケアの先駆けを作った。チェルノブイリ、イラク、ウクライナへの国際医療支援、全国被災地支援にも力を注ぐ。現在、諏訪中央病院名誉院長、日本チェルノブイリ連帯基金顧問、JIM-NET 顧問、地域包括ケア研究所所長、風に立つライオン基金評議員(他)。武見記念賞受賞。

名前	鎌田實 <Minoru Kamata ・かまた みのる>
職業	医師・作家 現在： 諏訪中央病院名誉院長、日本チェルノブイリ連帯基金(JCF)顧問、 JIM-NET 名誉顧問、 地域包括ケア研究所所長、 風に立つライオン基金評議員、 子ども・子育て市民委員会共同代表、まちだ丘の上病院名誉院長、 東京医科歯科大学臨床教授、
誕生日	1948年6月28日
出身大学	1974年 東京医科歯科大学医学部卒業
受賞歴	2009年 ベスト・ファーザーイエローリボン賞(学術・文化部門) 2011年 日本放送協会放送文化賞 2020年 プラチナエイジスト 2021年 ニュースウィーク日本版 「世界に貢献する日本人30人」 2022年 武見記念賞受賞 他・・・
主な著書	ベストセラー「がんばらない」をはじめ、「鎌田式『スクワット』と『かかと落とし』」、 「図でわかる鎌田式43のいい習慣」(集英社)、「認知症にならない29の習慣」(朝日出版社)、 「鎌田式ずぼらストレッチ」(宝島社)、

	『90歳の壁』を元気に乗り越える5つの極意(エクスマレッジ) 「シン・がんばらない」(潮出版社)、「鎌田式 長生き食事術」(アスコム) 紙芝居「かまた先生の アリとキリギリス」(童心社・五山賞受賞)など
出演番組	文化放送 毎週日曜日「日曜はがんばらない」 文化放送「大竹まことのゴールデンラジオ(メインディッシュに隔月登場)」 FMラジオ(佐賀)「鎌田實“しあわせの処方箋”」
新聞・雑誌 連載	毎日新聞「さあ これからだ」 月刊倫風(清流出版)「人生を味わい尽くせ！」 おはよう21(中央法規出版)「対談 鎌田實と語る介護の“魅力”」 理念と経営(コスモ教育出版)「鎌田流らくらく健康塾」、 御堂さん「人まかせにしない人生」、通信文化「人生100年時代をどう生きるか」、 佐賀新聞、秋田魁新報、福島民友、日刊スポーツ 他・・・
WEBSITE	公式ホームページ： http://www.kamataminoru.com 公式ブログ「八ヶ岳山麓日記」(毎日更新)： http://kamata-minoru.cocolog-nifty.com/blog

略歴

1948年	6月28日 東京に生まれる。
1974年	東京医科歯科大学医学部卒業。長野県の諏訪中央病院に内科医として赴任、地域医療に携わる。
1988年	諏訪中央病院の院長に就任。一貫して「住民とともにつくる医療」を提案、実践。
1991年	日本チェルノブイリ連帯基金(JCF)を設立。 チェルノブイリ原発事故の被災地への医療支援を開始。
1994年	『信濃毎日新聞賞(国際医療協力)』受賞。(JCF)
1998年	NHK「ラジオ深夜便」が話題となる。
2000年	著書「がんばらない」(集英社)がベストセラーに。 『平和・協同ジャーナリスト基金奨励賞』受賞。(JCF)
2001年	『フランチェスカ・スコリーヌイ勲章』を受賞。(JCF) 「がんばらない」西田敏行さん、倍賞美津子さん主演でTBSドラマ化。 諏訪中央病院院長を退任。「徹子の部屋」(テレビ朝日)出演。
2003年	「鎌田實・いのちの対話」(NHKラジオ)開始。 (2012年2月終了までの9年間、年4回各地より公開生放送)。
2004年	イラクの4つの小児病院へ医療支援を開始。(JIM-NET) 『永井隆・平和記念・長崎賞』受賞。(JCF) 「クローズ・アップ現代」「人間講座」(NHK)など出演。「がんばらないII」(TBSドラマ)放送。 バリアフリーツアーを企画・支援。以後10年間、病気や障がいのある方と国内外への旅を続けた。
2005年	諏訪中央病院 名誉院長就任。「ニュース23」(TBS)対論出演。
2006年	「世界一受けたい授業」(日本テレビ)、「カンブリア宮殿」(テレビ東京)、「スタジオパーク」(NHK)等出演。第57回NHK紅白歌合戦の特別審査員を務める。「読売国際協力賞」受賞。(JCF) 「がんばらない」レーベルを立ち上げ、CDジャズ・アルバム「ひまわり」坂田明をプロデュース。 CDの利益は、イラク、チェルノブイリ、東日本被災地支援のために使われている。 イラク・シリア難民支援のためのバレンタインチョコ募金を開始。

	イラク国内の難民キャンプで実際に診察を行い、現在も続けている。(JIM-NET)
2007年	NHKテレビ「課外授業ようこそ先輩」に出演。
2008年	NHKテレビ「おはよう日本」の新春企画で瀬戸内寂聴さんと対談。 「がんばらない」レーベルより第2弾ジャズCD「おむすび」(坂田明)発売。 テレビ朝日「スーパーモーニング」で鳥越俊太郎さんと対談。
2009年	「がんばらない」レーベルより第3弾クラシックCD「ふるさと～プラハの春～」ヴラダン・コチ発売。 ベスト・ファーザーイエローリボン賞(学術・文化部門)受賞。
2010年	news every. (日本テレビ)レギュラー出演スタート。
2011年	日本放送協会放送文化賞受賞。毎日新聞連載スタート。 東日本大震災直後から被災地支援を始動。
2013年	「アハメド君の命のリレー」(集英社)が、英語、アラビア語、ヘブライ語の3言語に翻訳される。 イスラエル、パレスチナ西岸、ガザ等で、市民へ本を配布し、平和へのディスカッションを行った。
2014年	チェルノブイリ原発の中を視察し、ウクライナの反政府のロックアウトの中で取材。
2015年	風に立つライオン基金の評議員に就任。
2016年	地域包括ケア研究所 設立。
2017年	まちだ丘の上病院 名誉院長就任。
2019年	イラクで初めての小児がん患者と家族の総合支援施設「JIM-NET ハウス」を開設 (JIM-NET)
2020年	プラチナエイジスト受賞
2021年	ニューズウィーク日本版「世界に貢献する日本人30人」に選ばれる。
2022年	ウクライナ避難民への支援を開始 (JCF) 武見記念賞受賞。
現在	諏訪中央病院名誉院長、日本チェルノブイリ連帯基金(JCF)顧問、JIM-NET、名誉顧問、 地域包括ケア研究所所長、まちだ丘の上病院名誉院長、風に立つライオン基金評議員、 東京医科歯科大学臨床教授、東海大学医学部客員教授。